

養父市 定例記者会見

日時： 令和5年12月11日(月) 午前10時から

場所： 養父市役所本庁舎2階 第1会議室

1 発表事項

資料番号	発表事項	発表者	開催日
1	但馬醸造所 新商品「ゆず山椒プレミアム」「アカベ料理酢カロリーハーブ」を発売	商工観光課	

2 資料配布

資料番号	内容	配布元	開催日
1	養父市まちづくり計画評価検証委員会の委員を募集します	経営政策・国家戦略特区課	
2	第16回養父市合唱祭 開催	公民館	12月17日
3	「ロボカップジュニア2024兵庫ブロック大会in養父市」を開催します	養父地域局	12月17日

次回の定例記者会見（予定）

◆とき 令和5年12月25日（月）午前10時

◆ところ 養父市役所本庁舎2階 第1会議室

			資料番号	1
発表日	担当部課 (室) 名	電話 (内線)	発表者職氏名 (担当者職氏名)	
12月11日 (月)	産業環境部 商工観光課	079-664-0285	課長 田村 亘 (主事 小谷 尚史)	

但馬醸造所

新商品「ゆず山椒プレミアム」「アガベ料理酢カロリーーフ」を発売

平成20年に養父市の廃校利用の一環として養父市に設立された「日の出ホールディングス株式会社食品カンパニー但馬醸造所」は、地域密着型の企業として養父市で事業を進めてきました。

この度、「日の出ホールディングス株式会社食品カンパニー但馬醸造所」が、新たな商品を完成させ、販売することになりましたので発表します。

商品名及び内容

- 1, ゆず山椒プレミアム 80g 1,000円 (税込)

従来品に比べ朝倉山椒を増量、ゆず皮、たけの誕生の塩、こうのとり純米酢と地元にとった原料を使用して大人の味に仕上げた逸品です。

販売エリアは但馬地区限定としております。

- 2, アガベ料理酢カロリーーフ 400ml 500円 (税込)

砂糖の代わりに低GI値の有機アガベシロップを使用した万能合わせ酢です。

砂糖に比べカロリーが低いので従来品に比べカロリー50%オフ、素材の奥行を出し、さらに引き立てる自然で上品な甘さ クセが無く後味もすっきり 幅広いお料理にご活用頂けます。

アガベとは メキシコ合衆国中心に広がる植物 リュウゼツラン科アガベ属ブルーアガベから作られています。このアガベシロップの穏やかな甘さが、糖尿病や肥満などの健康問題が増す欧米などの先進国においてヘルシーな甘味料として定着しています。

販売開始日

令和5年11月27日(月)

※販売先 地元道の駅等

- 3, 幼児食レシピコーナー開設 (自社ホームページ内)

https://tajimajozo.co.jp/fun_cooking_with_kids

新しいコンテンツとして「みんなで楽しくおうちごはん ～発酵ごはんですくすく育つ～」を開設

子供に優しい安全・安心な食事を提供することを目的として、実際に子育て中のママでもある上級幼児食インストラクターが開発した発酵食レシピコーナーです。

《プロフィール》

谷本 奈津美

2011年4月 看護師免許取得

2020年11月 食生活アドバイザー3級取得

2023年6月 幼児食インストラクター取得

2023年7月 上級幼児食インストラクター取得

学生の頃より料理教室へ通い、料理の楽しさに気付く。看護師として勤め3児の母となり、子供の食事について悩むことが多くあり勉学に励み資格を取得する。幼児食を学び家で実践し、子供の食べムラが徐々に減るのを感じ始めていたところ、娘から「ママの夢はなあに？」と聞かれ、食事に関する仕事がしたいと気付く。発酵食品や無添加なものを食べてもらいたいと思い、レシピを考え、時には子供たちと一緒に作っている。

Instagram : fun_cooking_with.kids

3 お問い合わせ

日の出ホールディングス株式会社食品カンパニー但馬醸造所

電話：079-669-1100



※写真データ提供可

養父市記者発表資料（発表・資料配布）			資料番号	1
発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）	
12月11日（月）	経営企画部 経営政策・国家戦略特区課	079-662-7602 （1234）	課長 安達 一郎 （主事 雲田 将矢）	

養父市まちづくり計画評価検証委員会の委員を募集します

養父市まちづくり計画の基本的な施策ごとのKPI（重要業績評価指標）では、進捗状況や効果を定量的に測定できるよう、施策の直接的効果、活動量に関する指標を設定しています。それを評価・検証するために「養父市まちづくり計画評価検証委員会」（以下、委員会という。）を設け、住民の方々に委員会へ参画いただき、養父市まちづくり計画の進捗状況の評価をしていきたいと考えています。

つきましては、下記の要領により、委員会の委員を募集します。

- 募集人員 若干名
- いずれかに該当する方
 - 子育て中の方
 - 養父市の魅力を発信している方
 - 養父市に魅力を感じて、移住してきた方
 - 長年養父市に住んでおり養父市の発展を期待している方
 - 養父市のまちづくりについて一緒に検討していただける方
- 応募条件
 - 令和5年11月1日現在、満18歳以上で、養父市内にお住まいか、通勤・通学している方
 - 平日に開催する委員会に出席できる方
- 委員の仕事 養父市まちづくり計画の基本的な施策ごとのKPIの進捗状況を評価いただき、今後のまちづくりに対するご意見をいただきます。
- 活動回数 委員会に年間3回程度出席していただきます。
- 委員の任期 委嘱日から2年間とします。
- 委員の手当 市の規定によりお支払いします。
- 応募期間 令和5年12月8日（金）～令和5年12月27日（水）（必着）
- 応募方法 「養父市まちづくり計画評価検証委員会委員応募申込書」（別紙）に必要

事項を記入のうえ、ご応募ください（応募の動機・抱負等については必ず記入ください）。

※養父市のホームページにも募集を掲載します。

10. 受付方法等
- ・ 申込書は、経営政策・国家戦略特区課（本庁2階）及び各地域局の窓口にあります。
 - ・ 受付方法は、郵送、メールまたは持参とします。いずれも締切日必着とします。
 - ・ 持参いただく場合の受付時間は、午前8時30分から午後5時15分までとします（土・日曜日、祝日は除く）。
11. 選考等
- 書類選考とし、選考結果については応募者全員に郵送にて通知します。
12. 問い合わせ等
- 〒667-8651
養父市八鹿町八鹿 1675 番地
養父市経営企画部経営政策・国家戦略特区課
電話 079-662-7602
E-Mail kikakuseisaku@city.yabu.lg.jp

養父市記者発表資料（発表・資料配布）

			資料番号	2
発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）	
12月11日（月）	市民生活部公民館	079-662-0070 （6104）	館長 田村 典嗣 （副主幹 高品 智彦）	

第16回養父市合唱祭 開催

養父市内で活動する合唱グループ8組が一堂に集い、ふれあい・交流を深めながら日ごろの練習の成果を発表します。

- 1 主催
第16回養父市合唱祭実行委員会
- 2 日時
令和5年12月17日（日）午後2時開演（午前1時30分開場）
- 3 場所
やぶ市民交流広場 ホール（養父市八鹿町八鹿 538-1）
- 4 入場料
無料

第16回

養父市合唱祭

出演団体(出演順)

合唱団セイティブ

ディア・コール

みやびコーラス

関宮ハーモニー

ビバホール親子合唱団ドレミぽけっと

兵庫県立八鹿高等学校音楽部

(地域の皆様と共に)

大屋女声コーラス

コールはるかぜ

令和5年**12月17日** 

開場/13:30 開演/14:00

養父市立 やぶ市民交流広場ホール

入場無料 全席自由

主催/第16回養父市合唱祭実行委員会 養父市 養父市教育委員会 後援/養父市文化協会

養父市記者発表資料（発表・資料配布）

			資料番号	3
発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）	
12月11日（月）	市民生活部 養父地域局（養父公民館）	079-664-1141 （内線2400）	局長 池田 雅美 （主幹 小島 聖弘）	

「ロボカップジュニア 2024 兵庫ブロック大会 in 養父市」を開催します

養父市では、学習成果の発表、交流の機会として平成16年度から「ロボカップジュニア」を行っており、令和5年度は「ロボカップジュニア 2024 兵庫ブロック大会 in 養父市」として開催（19回目）します。

ロボット製作は、子どもたちに「ものづくり」（ロボットの組立、操作）の喜びを与えてくれる科学技術教育のよい教材です。また、製作の過程で「教える・教わる」などのコミュニケーションの確立、探究心・創造性の育成など幅広い教育効果が期待できます。

- 1 主催 養父市・養父市教育委員会（主管：養父公民館）
- 2 期間 令和5年12月17日（日）開会式 午前10時15分～
試合時間 午前10時30分～午後2時終了予定
閉会式 午後2時30分（予定）～
- 3 場所 養父市立養父体育館（養父市広谷250番地） *養父市養父地域局隣接
- 4 内容 自律型ロボットによる「サッカー」と「レスキュー」の競技大会
種目 ①サッカーニッポンリーグ ビギナーズ
②サッカーワールドリーグ ライトウェイト
③レスキューニッポンリーグ ライン
④レスキューワールドリーグ ライン
※全24チーム、53人
- 5 その他 後援：兵庫県教育委員会但馬教育事務所
協力：近畿大学附属豊岡中学校・高等学校、ロボット科学教室たまらつく